

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

製品カタログ 2008-9

4Wayラックマウントサーバ

MAGNIA 7505R



高いスケーラビリティと信頼性、
可用性を備え、基幹業務やシステム構築に
おけるバックエンドサーバとして
最適な4way4Uラックマウントサーバ。

最大4個のクアドコア

インテル® Xeon® プロセッサ-X7350を搭載可能

従来のデュアルコア インテル® Xeon® プロセッサと比較して、同じ
電力枠で最大3倍のパフォーマンスを実現*。

※SPECint_rate_base2006ベンチマークによる。

4Uラックマウントながら高い拡張性を維持

2.5型SAS HDDを最大8台搭載可能。5.25型デバイスベイにテープ
装置を内蔵可能。PCI Expressを7スロット装備。オンボードLANを
4ポート装備。

基幹システムに対応する可用性を装備

最大64GB搭載可能なメモリは、オンラインスベアメモリ、ミラーリング
メモリに対応。ディスク1台に障害が発生しても冗長性を維持する
RAID6に対応したRAIDコントローラを標準搭載。ホットプラグ対応冗
長電源、冗長ファン標準装備。

※オンラインスベアメモリ、ミラーリングメモリを使用する場合は増設メモリの単位に
ご注意ください。



最新のクアッドコア・デュアルコアCPUを採用

クアッドコア インテル®Xeon®プロセッサ-X7350/デュアルコア インテル®Xeon®プロセッサ-E7210を最大4個搭載可能。インテル®Core™マイクロ・アーキテクチャを採用し、従来のCPUに比べて消費電力あたりの性能が大幅に向上しました。

高速・大容量FB-DIMMをサポート

最大64GBのDDR2-667 FB-DIMMを搭載可能。メモリの拡張性を高めると共に、オンラインスベア・ミラーリングメモリ機能をサポートし、高いメモリ可用性を提供します。

高性能・高信頼性のRAIDコントローラを標準装備

サーバ用2.5インチSAS HDDを最大8台搭載可能。アクセス分散による性能の向上を実現すると共に、1台のHDDが故障しても冗長性を維持することができるRAID6に対応したRAIDコントローラを標準搭載し、優れた拡張性と信頼性を提供します。

テープ装置用5.25型デバイスベイを標準装備

高速・大容量のLTOテープ装置をはじめ、多彩な磁気テープ装置を内蔵可能です。

ギガビット・イーサネットコントローラを4ポート標準装備

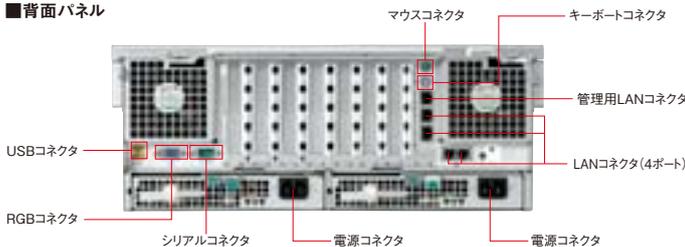
1000BASE-T LANポートを標準で4ポート搭載。AFT/ALBに対応し、バックエンドサーバに要求されるネットワーク構築に対応します。さらにインテル® I/Oアクセラレーション・テクノロジー(I/OAT)をサポートし、CPUへの負荷を低減することによりシステム性能の向上を実現します。

※I/OATを使用するには対応したOS、ドライバが必要です。

サーバ設定支援、サーバ監視ソフトを標準添付

OSインストールなど、サーバ設定をサポートする「SetupInstructor」、サーバの運用・監視を支える「HarnessEye/web」を標準添付。また、監視対象サーバの画面を本体から離れた場所で表示できるリモートKVM機能をオプションで提供、サーバ管理業務の一元化を実現します。

背面パネル



MAGNIA7505R仕様

機種名		MAGNIA7505R	
CPU	メインプロセッサ	デュアルコア インテル®Xeon®プロセッサ-E7210(2.40GHz,FSB 1066MHz)	クアッドコア インテル®Xeon®プロセッサ-X7350(2.93GHz,FSB 1066MHz)
	プロセッサ数	標準 2	最大 4
	L2キャッシュ	4MBx2	
チップセット	Intel® 7300 / 6321ESB		
メインメモリ (ECC付き)	標準	— (必須選択)*	
	最大	16GB(DDR2-667 FB-DIMM, x4/x8 SDDC, オンラインスベアメモリ対応、ミラーリングメモリ対応)	64GB(DDR2-667 FB-DIMM, x4/x8 SDDC, オンラインスベアメモリ対応、ミラーリングメモリ対応)
	増設単位	4GB(†)	
補助記憶装置	HDD	標準	— (必須選択)*
	本体内蔵(最大)	1.168TB(146GB×8台)	
	増設HDD(インタフェース)	73GB/146GB(SAS, 10,000rpm)S.M.A.R.T対応	
FDD	ディスクベイ	2.5型 × 8(ホットプラグ対応)	
RAIDコントローラ	標準装備	オンボード(SAS, 512MBキャッシュ, バッテリバックアップ付き)	
	オプション	SAS RAID 0, 1, 5, 6, 10, 50	
SCSIコントローラ	オプション		
DVD-ROM装置	8倍速(DVD-ROM)/24倍速(CD-ROM)標準		
キーボード	オプション		
マウス	オプション		
LANインタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T Ethernet(オンボード標準)x4(WOL, AFT, ALB(†2)), 100BASE-TX/10BASE-T Ethernet(オンボード標準)x1(管理専用IOL, LAN Alert(†2))		
表示機能	ビデオRAM	8MB	
	シリアルポート	1チャンネル(背面) (RS-232C D-sub9ピン)	
	パラレルポート	—	
	マウスポート	1チャンネル(PS/2互換)	
I/Oポート	キーボードポート	1チャンネル(PS/2互換)	
	RGBインタフェース	1チャンネル	
	USBポート(USB2.0)	5チャンネル(前面3チャンネル, 背面2チャンネル)(†3)	
	デバイスベイ	5.25型x1	
I/Oスロット	PCI Express x8	4(うち2つはホットプラグ対応)	
(Full Height)	PCI Express x4	3(x8 コネクタ)	
冗長電源	標準装備(ホットプラグ対応)		
冗長ファン	標準装備(ホットプラグ対応)		
東芝ユーティリティ	サーバ設定支援ソフトSetupInstructor, サーバ監視ソフトHarnessEye/web OSなし		
OS(バンドル)(†4)(†5)	Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition(5CAL)/バンドル Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard x64 Edition(5CAL)/バンドル Microsoft® Windows Server® 2008 Standard(5CAL)/バンドル		
サーバ監視機能	標準		
電源	AC100V±10% 50/60Hz (プラグ形状:NEMA 5-15P)	AC200V±10% 50/60Hz (プラグ形状:NEMA L6-20P 引掛型)	
本体消費電力(最大)	931W	1529W	
エネルギー消費効率(W/MTOPS)(c区分)(†6)	0.00450	0.00195	
環境条件	温度:10℃~35℃, 湿度:20%~80%		
本体寸法(mm)	幅:483, 奥行:706, 高さ:176(4U)(フロントパネル装着時 奥行:750)		
本体質量(最大)	50kg		
対応OS	Windows	Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition, Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition, Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard x64 Edition, Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise x64 Edition, Microsoft® Windows Server® 2008 Standard, Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise	
	Linux(†7)	Red Hat Enterprise Linux 4, Red Hat Enterprise Linux 4 for AMD64/Intel EM64T Red Hat Enterprise Linux 5, Miracle Linux V4.0, Miracle Linux V4.0 for x86-64 Asianux Server 3 for x86, Asianux Server 3 for x86-64	

構成に関する条件は、「ハードウェア構成ガイド」(http://www.magnia.toshiba.co.jp/dms/iaserver/compo_info/index.html)をご参照ください。

HDDの容量は1GB=1000^3バイト、1TB=1000^4バイトで換算しています。
 *必須選択は、工場出荷時に必要となるものです。必ずご注文ください。
 (†1)ミラーリングメモリー/オンラインスベアメモリ機能を使用する場合は組合せに条件があります。条件に合わせてお選びください。
 (†2)WOL(Wake On LAN):LAN経由でサーバの電源をONにする機能、AFT(Adapter Fault Tolerance):LANの二重化、ALB(Adaptive Load Balancing):複数OLANを使用して送信帯域幅を向上させる機能、IOL(IPMI Over LAN):LANを使ったリモートコントロール機能、LAN Alert(OSの稼働状況)持たず、ハードウェアのセリが検出された警告を知らせる機能。
 (†3)USBポートはUSB対応周辺機器全ての動作を保証するものではありません。
 (†4)OSがバンドルされないモデルもあります。またバンドルは1モデルにつき1OSとなります。バンドルモデル以外ではOSは添付されません。別途購入が必要となります。詳しくは商品情報ホームページ(<http://www.magnia.toshiba.co.jp/>)をご確認ください。
 (†5)バンドルOSの出荷時インストールを希望される場合は、別途「カスタムインストールサービス」をご利用下さい。詳しくは商品情報ホームページ(<http://www.magnia.toshiba.co.jp/>)をご覧ください。
 (†6)エネルギー消費率は、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める推定理論値で除したものです。
 (†7)Linux使用時の動作範囲については、商品情報ホームページ(<http://www.magnia.toshiba.co.jp/>)をご確認ください。詳細は営業担当窓口までお問い合わせください。Linuxディストリビューションのパッケージを添付して出荷するサービスがあります。詳しくは「Linuxバンドルサービス構成ガイド」を参照してください。
 本機種は、ラック専用モデルのため、主にコンピューターームでの使用を想定しています。
 オフィス等の静かな場所では冷却ファンの動作音が気になる場合がありますので、ご注意ください。

- Ethernetは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- Intel, インテル, Intel logo, Intel Inside, Intel Inside logo, Intel Core, Core Inside, Xeon, Xeon Inside は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。
- Linuxは、Linus Torvalds氏の商標です。
- MAGNIA, SetupInstructorは、株式会社東芝の登録商標です。
- Microsoft, Windows, Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- MIRACLE LINUXはミラクルリナックス株式会社の登録商標です。
- Red Hatは米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc.の商標または登録商標です。
- SPECintRateStandard Performance Evaluation Corporationの商標です。
- Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- 本カタログに掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。
- 誤動作や故障により、本商品の記憶内容が変化、消失する場合がございます。これによる損害、および本製品の仕様不能により生じたお客様の損害については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
 大切なデータなどは、必ずお客様の責任の下、普段からこまめにバックアップをお願いします。

詳しい内容は商品情報ホームページをご覧ください。
<http://www.magnia.toshiba.co.jp/>

東芝は、環境や省エネルギーに対応できる環境調和型コンピュータを推進しています。

安全に関するご注意 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱・操作に関する説明書」をよくお読みください。



TOSHIBA
 株式会社 東芝
 PC&ネットワーク社
 サーバ・ネットワーク事業部
 〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1
 TEL : (03)3457-3019
 Email : pcserver@ieg.toshiba.co.jp

高性能
低消費電力
あなたの可能性
インテル、はいつる